注１　伝送パラメータを切り替える場合には、伝送パラメータ切替指標をカウントダウンすることにより、受信機に切替えの通知とタイミングの通知を行う。
２　‘0000’の次は‘1111’に戻るものとする。
３　新たな伝送パラメータは‘1111’に戻ったフレームから適用する。

別記第３　起動制御信号

値	意　味
0	起動制御なし
1	起動制御あり（緊急警報信号を伝送する場合）

別記第４　部分受信フラグ

値	意　味
0	部分受信なし
1	部分受信あり

注　部分受信がある場合は、部分受信階層はＡ階層で指定されるものとする。

別記第５　伝送パラメータ情報

説　明	ビット数	備　考
キャリア変調マッピング方式	3	別記第６のとおり
畳込み符号化率	3	別記第７のとおり
時間インターリーブの長さ	3	別記第８のとおり
セグメント数	4	別記第９のとおり

別記第６　キャリア変調マッピング方式

値	意　味
000	ＤＱＰＳＫ
001	ＱＰＳＫ
010	16ＱＡＭ
011	64ＱＡＭ
100～110	未定義
111	未使用の階層

別記第７　畳込み符号化率

値	意　味
000	１／２
001	２／３
010	３／４
011	５／６
100	７／８
101～110	未定義
111	未使用の階層

別記第８　時間インターリーブの長さ

値	意味（Ｉの値）
000	０（Mode　１）、０（Mode　２）、０（Mode　３）
001	４（Mode　１）、２（Mode　２）、１（Mode　３）
010	８（Mode　１）、４（Mode　２）、２（Mode　３）
011	16（Mode　１）、８（Mode　２）、４（Mode　３）
100	32（Mode　１）、16（Mode　２）、８（Mode　３）
101～110	未定義
111	未使用の階層

別記第９　セグメント数

値	意　味
0000	未定義
0001	セグメント数１
0010	セグメント数２
0011	セグメント数３
0100	セグメント数４
0101	セグメント数５
0110	セグメント数６
0111	セグメント数７
1000	セグメント数８
1001	セグメント数９
1010	セグメント数10
1011	セグメント数11
1100	セグメント数12